

2008年度12月期
通期 決算状況

2009年2月4日

日本マクドナルドホールディングス株式会社

日本マクドナルドホールディングス株式会社
代表取締役会長 兼社長 兼CEO

原田 泳幸

2008年通期業績とハイライト

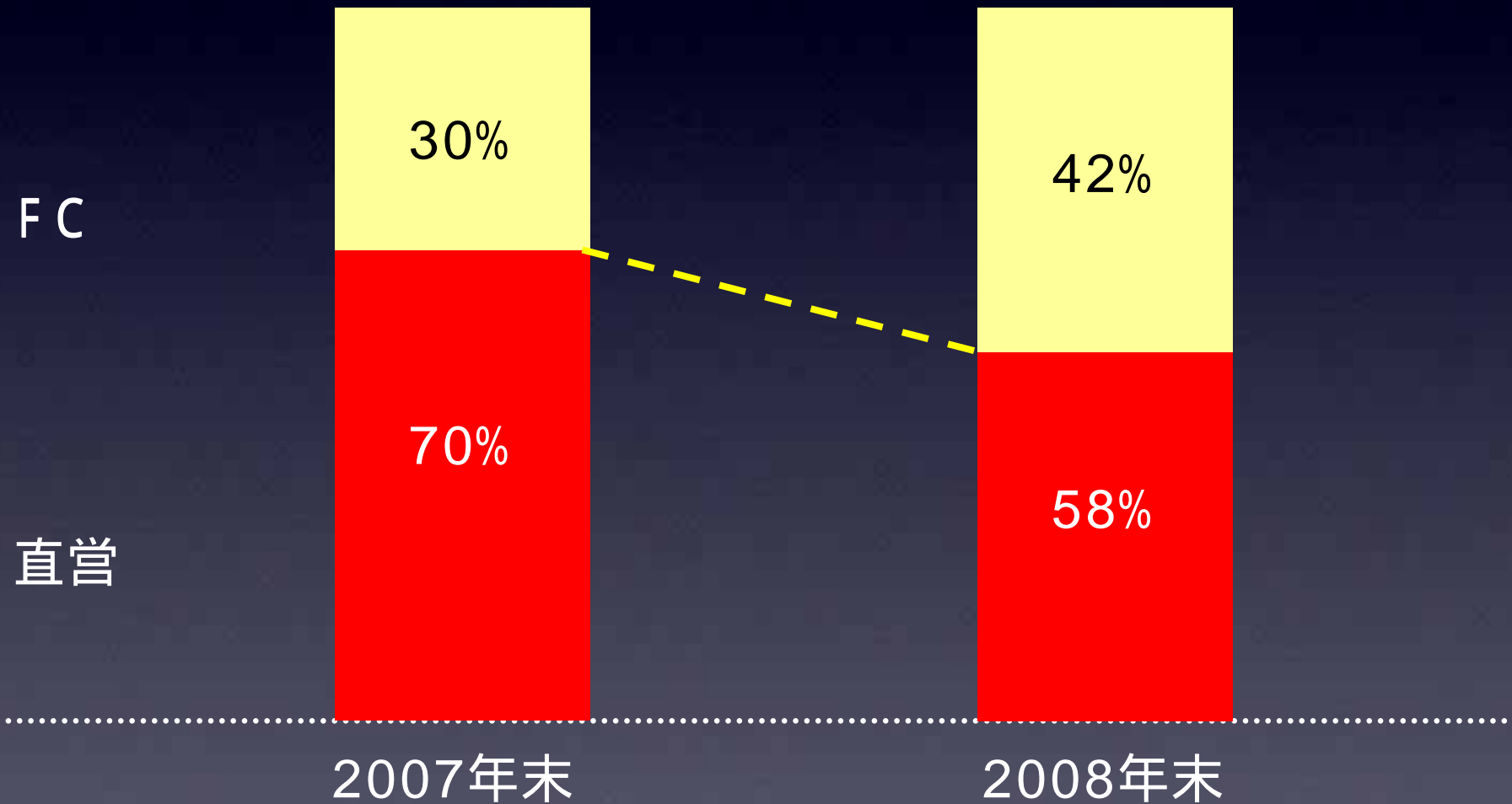
通期業績

(単位:百万円)	2008年 通期	前年比		予想比	
		額	%	額	%
全店売上高	518,316	24,166	+4.9	-	-
売上高	406,373	11,311	+2.9	-5,627	-1.4
営業利益	19,543	2,809	+16.8	+43	+0.2
経常利益	18,239	2,623	+16.8	+739	+4.2
当期純利益	12,393	4,573	+58.5	+893	+7.8

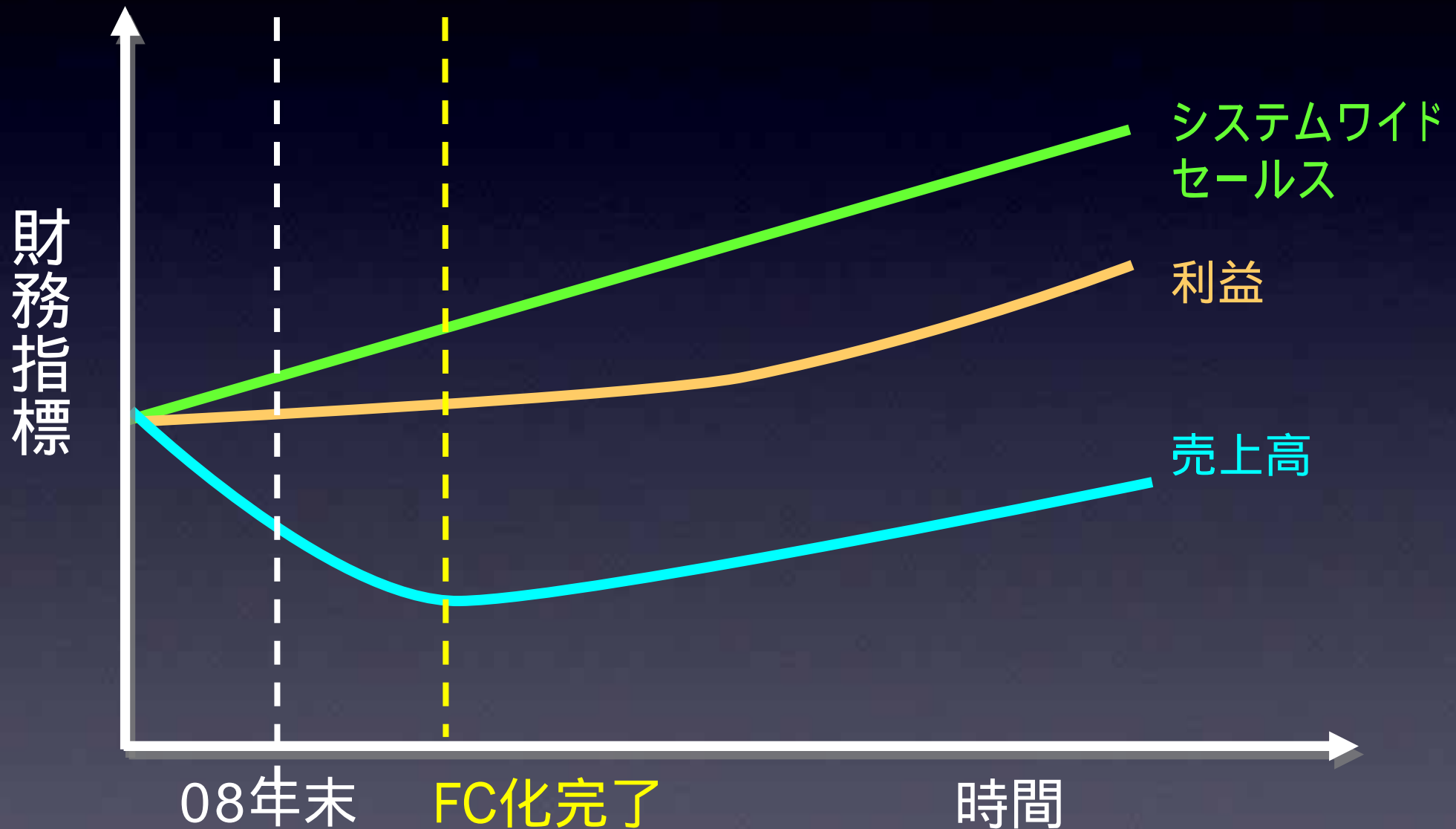
既存店売上 前年比 +4.0%

既存店客数 前年比 +4.0%

フランチャイズ比率のアップ



FC比率アップによる財務インパクト



FC化ビジネスの順調な進捗

キャッシュフロー額
(2006年 = 100)

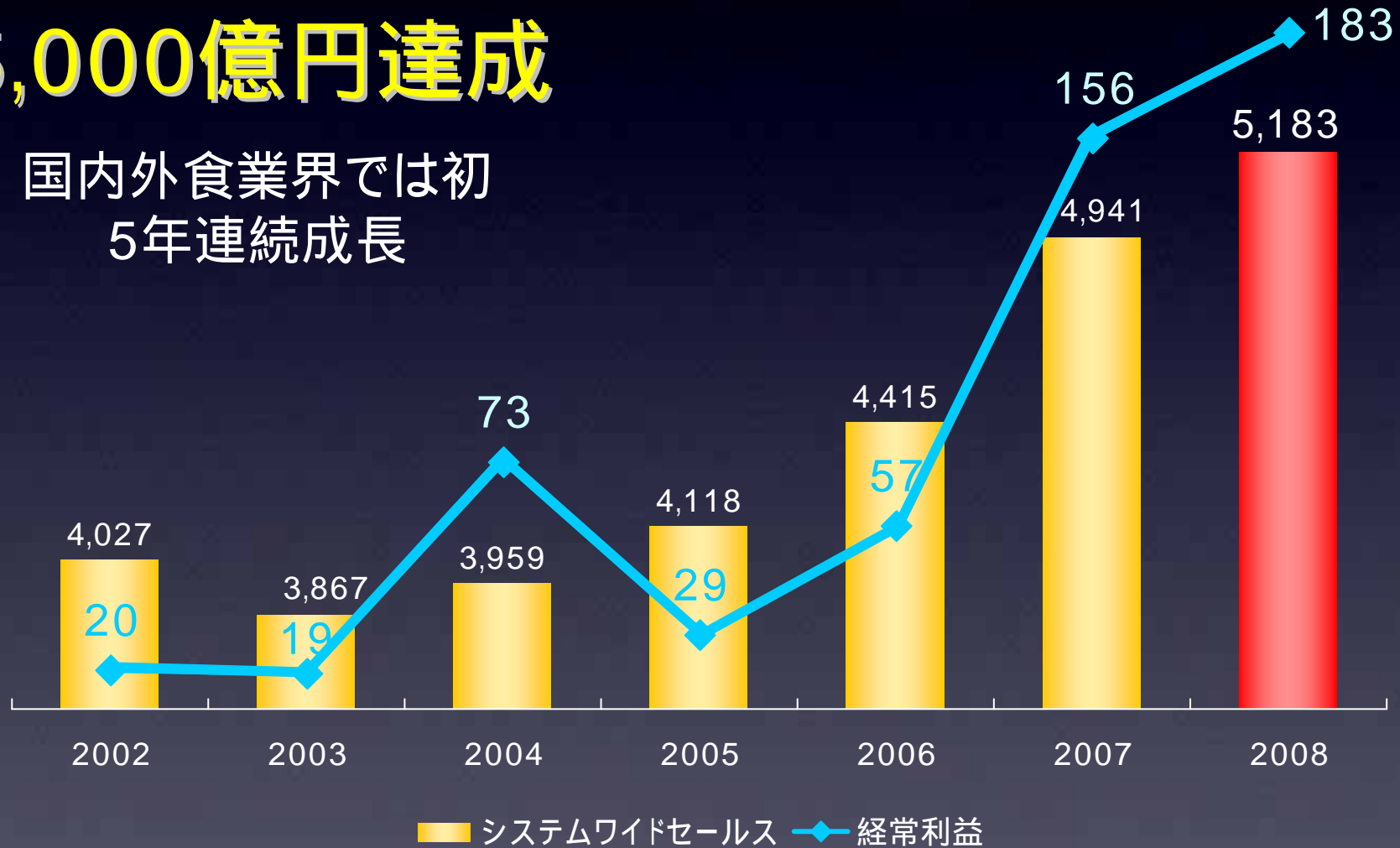


業績推移

(億円)

5,000億円達成

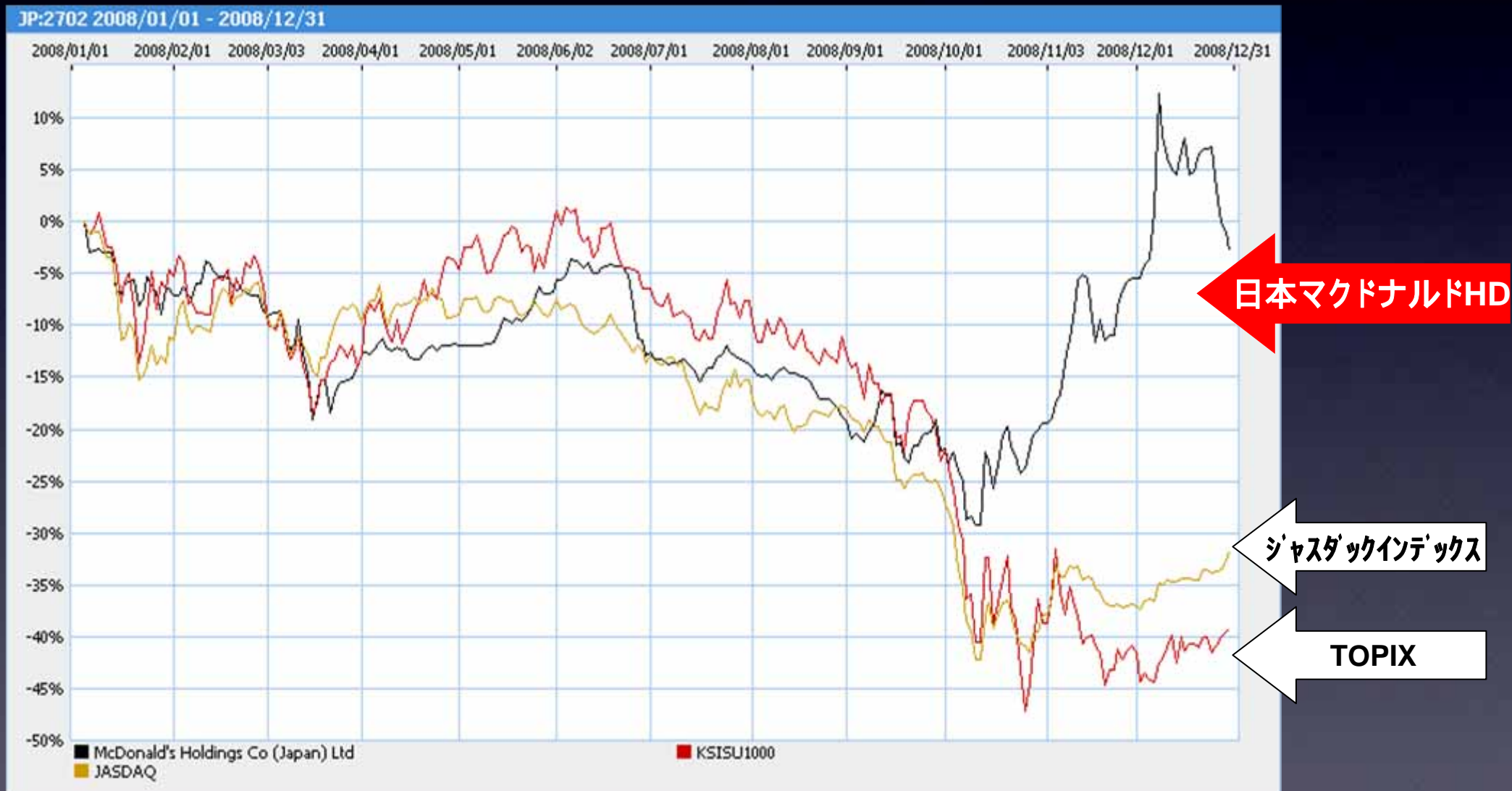
国内外食業界では初
5年連続成長



2008年1年間株価パフォーマンス比較

(2008年1月1日～2008年12月31日)

当社 / ジャスダックインデックス / TOPIX



成功要因

- 継続的な投資
- 一貫した客数増加戦略
- ピープルエクセレンス
- グローバリゼーション



マクドナルドの強み



マクドナルド
の独自性

バリューフォー
マネー

ピープル

スーパーコンビニエンス



お客様の利便性・快適性を飛躍的に拡大



スピード



24時間営業



ドライブスルー

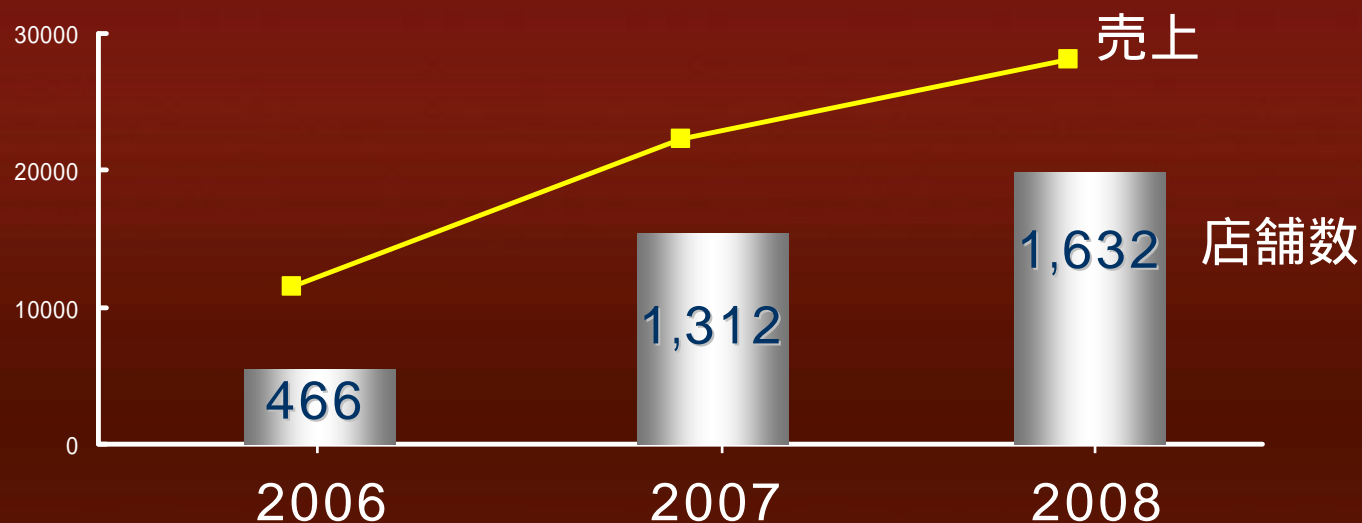


リモデル

スーパーコンビニエンス



24時間営業



深夜時間帯

年間売上 **25%** アップ



バリュー / 納得感・お得感 一貫した客数拡大戦略

プレミアムローストコーヒー

オリコン
顧客満足度
買いたいコーヒー
No.1

レギュラーコーヒー
マーケットシェア
No.1



1,000
購買者中
販売個数
350
(販売当初1ヶ月)

シャカシャカチキン



販売個数 25%アップ (08 vs. 07)

ピープル

継続的な人材育成への投資



プライド



バリュー



インセンティブ

ピープル

Mc AJCC



Mc Voice of McDonald's



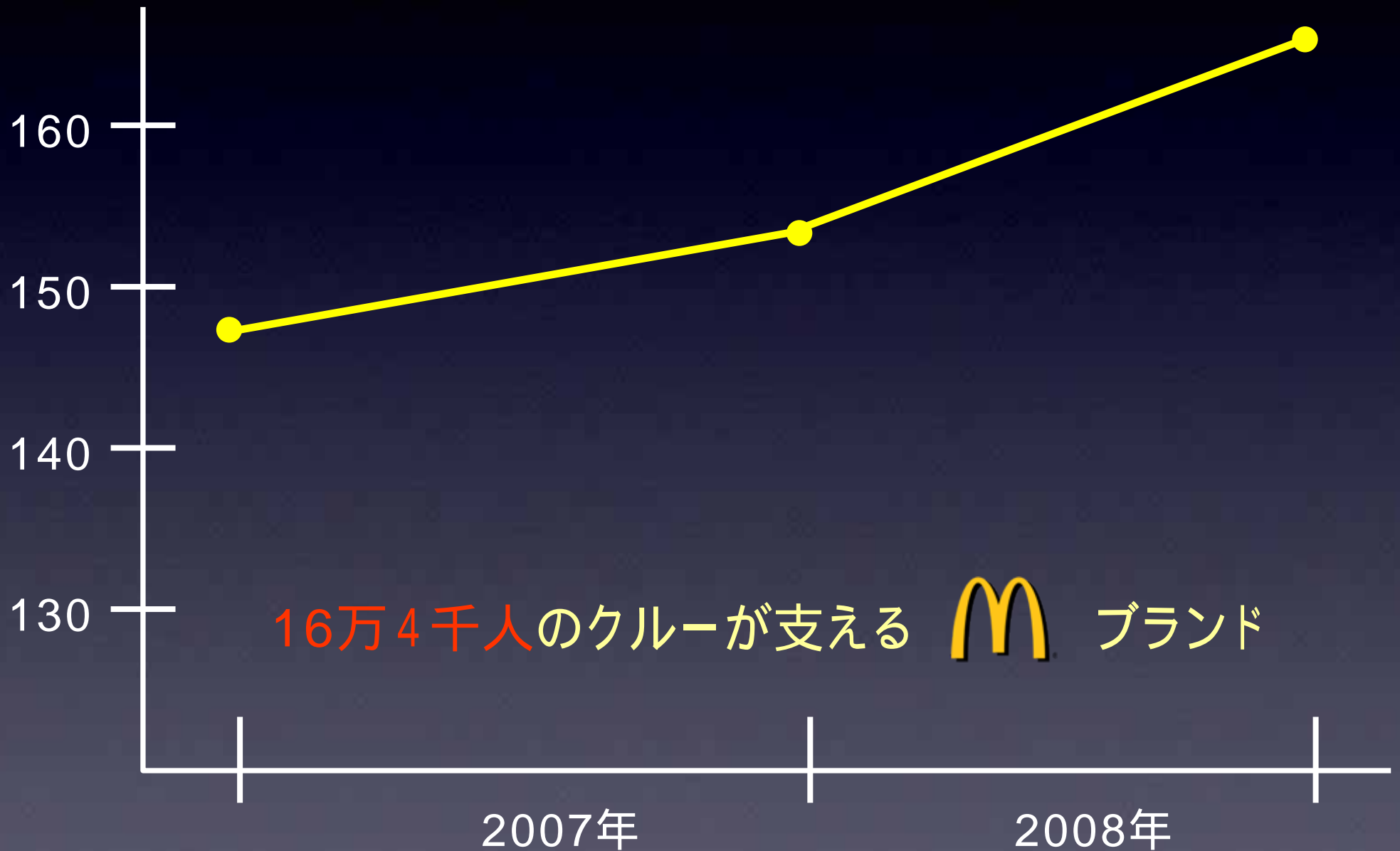
Mc Web スマイル

会員数 10万人



クルーの充足

(単位:千人)



ピープル



2万人増加

全国のクルー人数

店舗社員 / クルー満足度

店舗社員

9ポイント
アップ

クルー

7ポイント
アップ



2008年度12月期 財務の状況

日本マクドナルドホールディングス株式会社

財務本部 上席部長

今村 朗

前期比2.9%の増収、 同16.8%の経常増益を達成

- ✓ 全店売上高 前年比4.9%増に象徴される、引き続き好調なベースビジネス
- ✓ 戦略的なマーケティング投資の配分
- ✓ FC化戦略の順調な進捗

2008年12月期収益状況

(単位:百万円)	2007年 通期	2008年 通期	増減	
			%	額
全店売上高	494,149	518,316	+4.9	24,166
既存店売上	+10.2	+4.0	-	-
売上高	395,061	406,373	+2.9	11,311
売上総利益	64,040	68,960	+7.7	4,919
営業利益	16,733	19,543	+16.8	2,809
経常利益	15,616	18,239	+16.8	2,623
当期純利益	7,819	12,393	+58.5	4,573
当期純利益 (除く一時的な特別損益)	8,753	10,116	+15.6	1,362

経常利益前年対比

(単位: 億円)

156

増収による
粗利益増加

+ 25

FC 収支改善

+ 60

35

原材料価格の
高騰等による
粗利益の減少

24

販管費の増加等

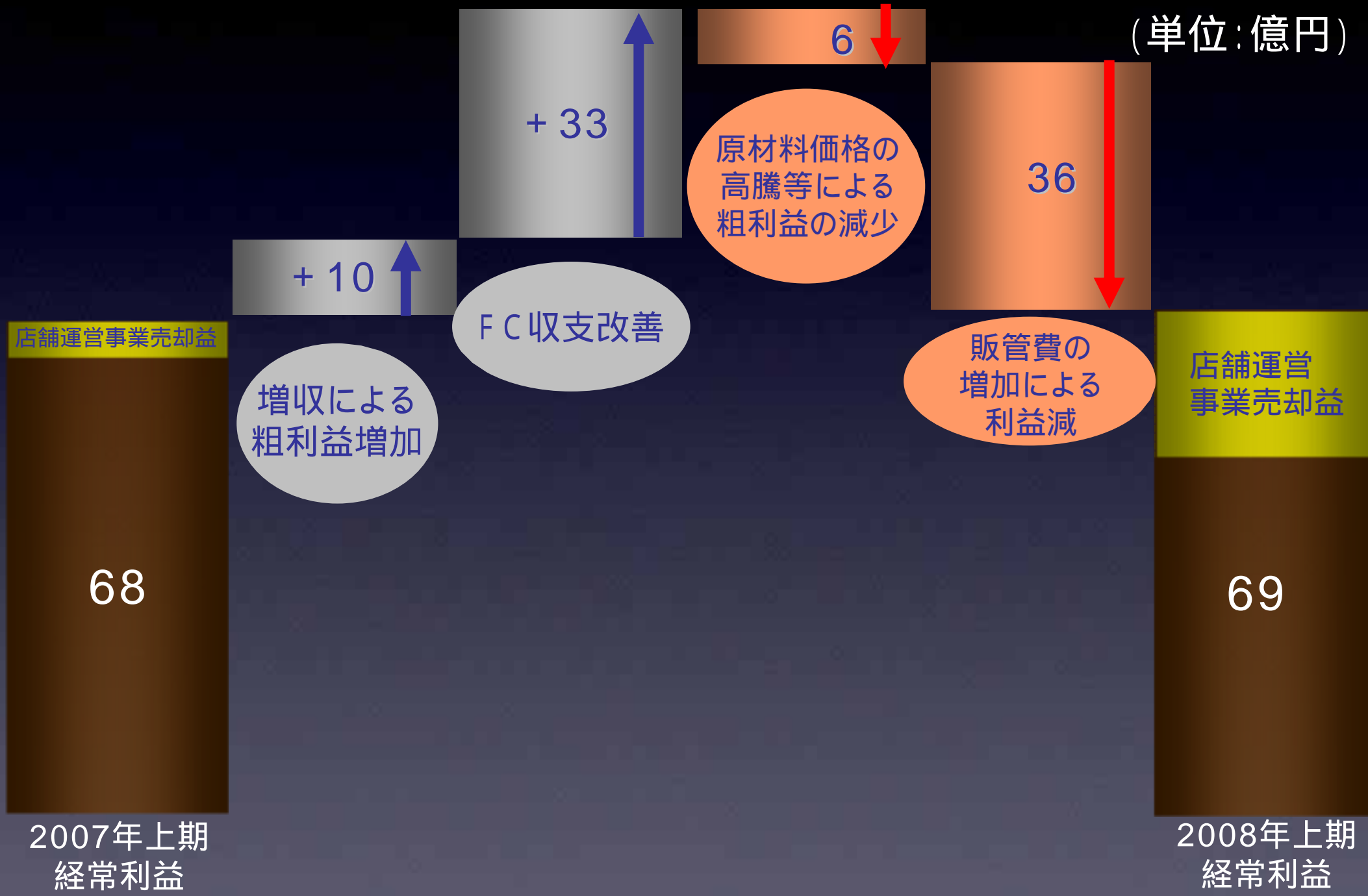
182

2007年通期
経常利益

2008年通期
経常利益

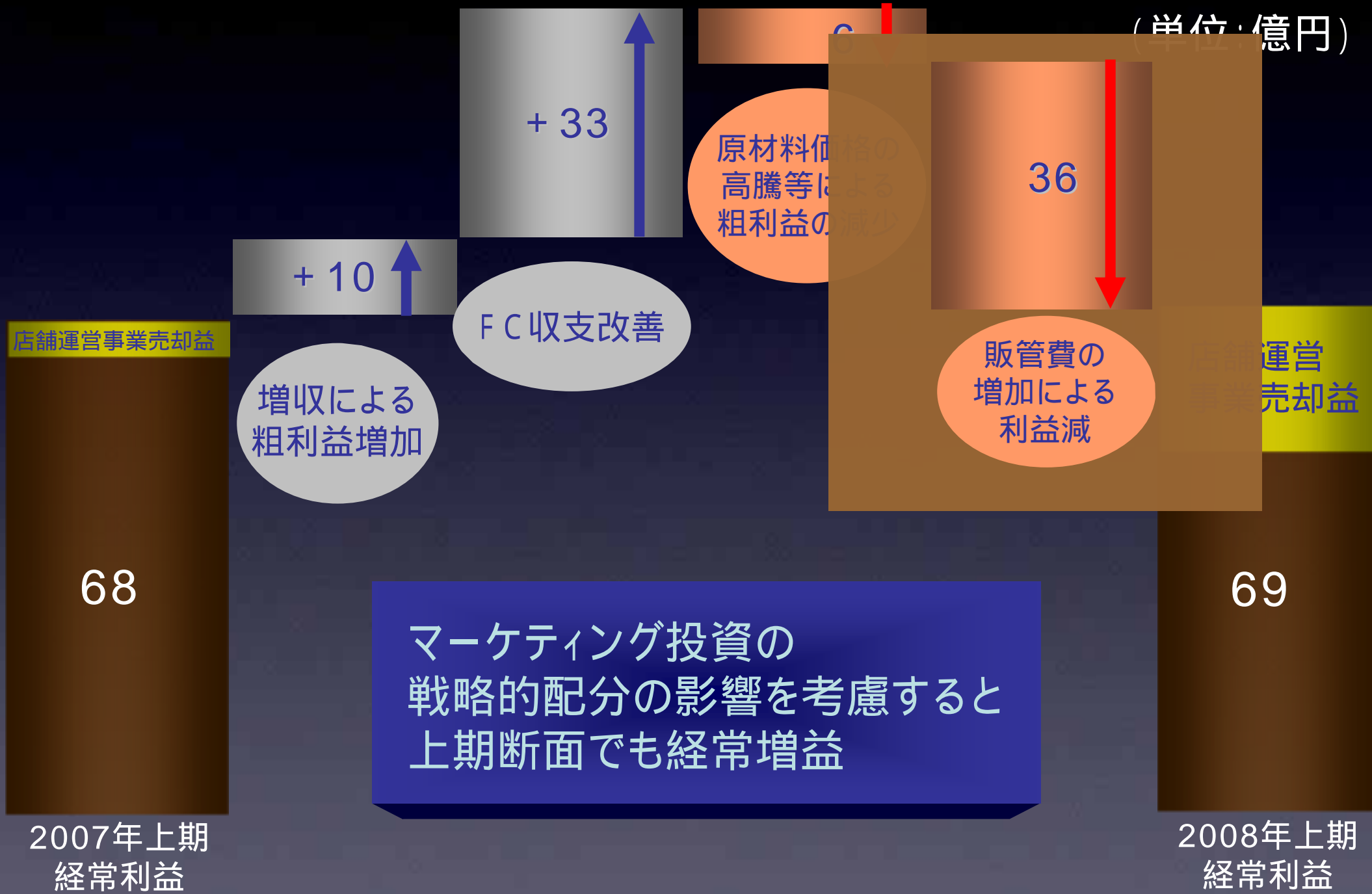
經常利益分析(2008年上期)

(単位: 億円)



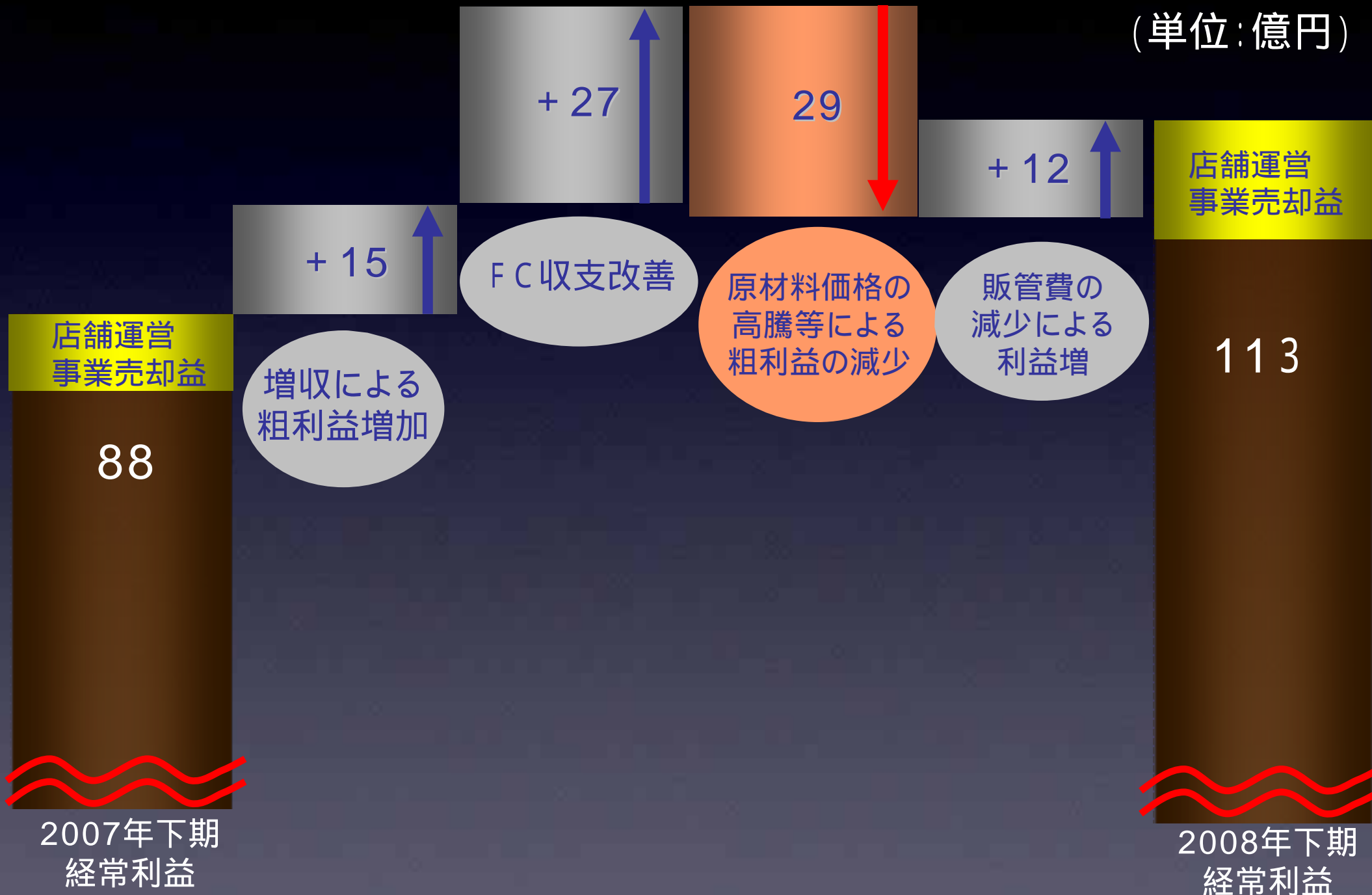
経常利益分析(2008年上期)

(単位:億円)



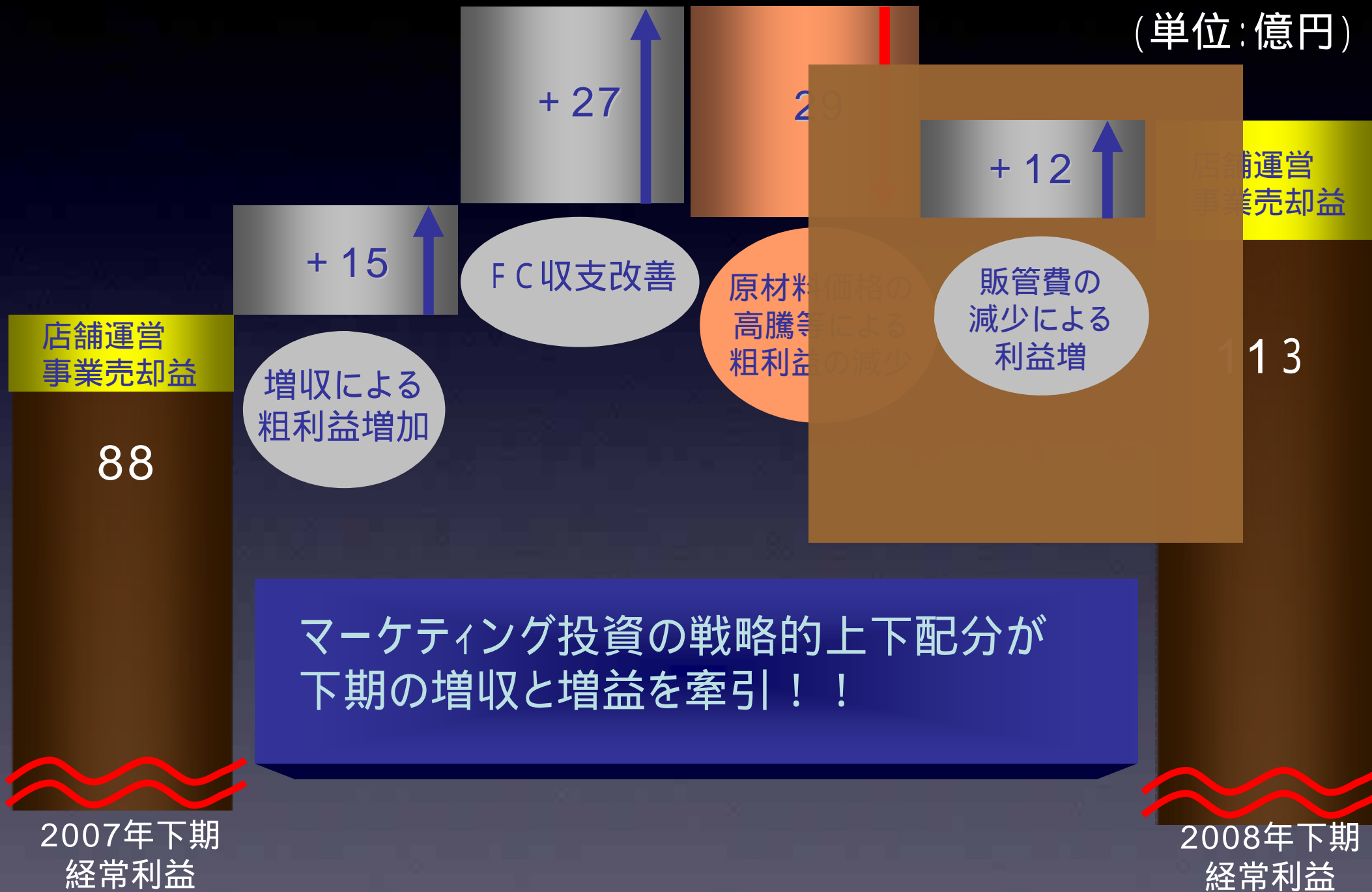
經常利益分析(2008年下期)

(單位: 億圓)



經常利益分析(2008年下期)

(単位: 億円)



貸借対照表・キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)

2007年
期末

2008年
期末

2007年
期末

2008年
期末

流動資産	32,143	30,610
固定資産	91,401	98,393
投資その他の資産	77,758	71,020
合計	201,303	200,024

営業活動 キャッシュフロー	24,337	17,855
投資活動 キャッシュフロー	21,855	15,674
財務活動 キャッシュフロー	1,812	4,389
合計	666	2,223

流動負債	64,599	57,090
固定負債	3,455	3,562
純資産	133,247	139,371
合計	201,303	200,024

	2007年期末	2008年期末	差額
有形固定資産	81,615	81,333	282
無形固定資産	9,785	17,060	7,275
投資有価証券	3,784	398	3,386
敷金・保証金	64,064	61,910	2,154
その他	9,909	8,711	1,198

2009年

通期業績予想

(単位:百万円)

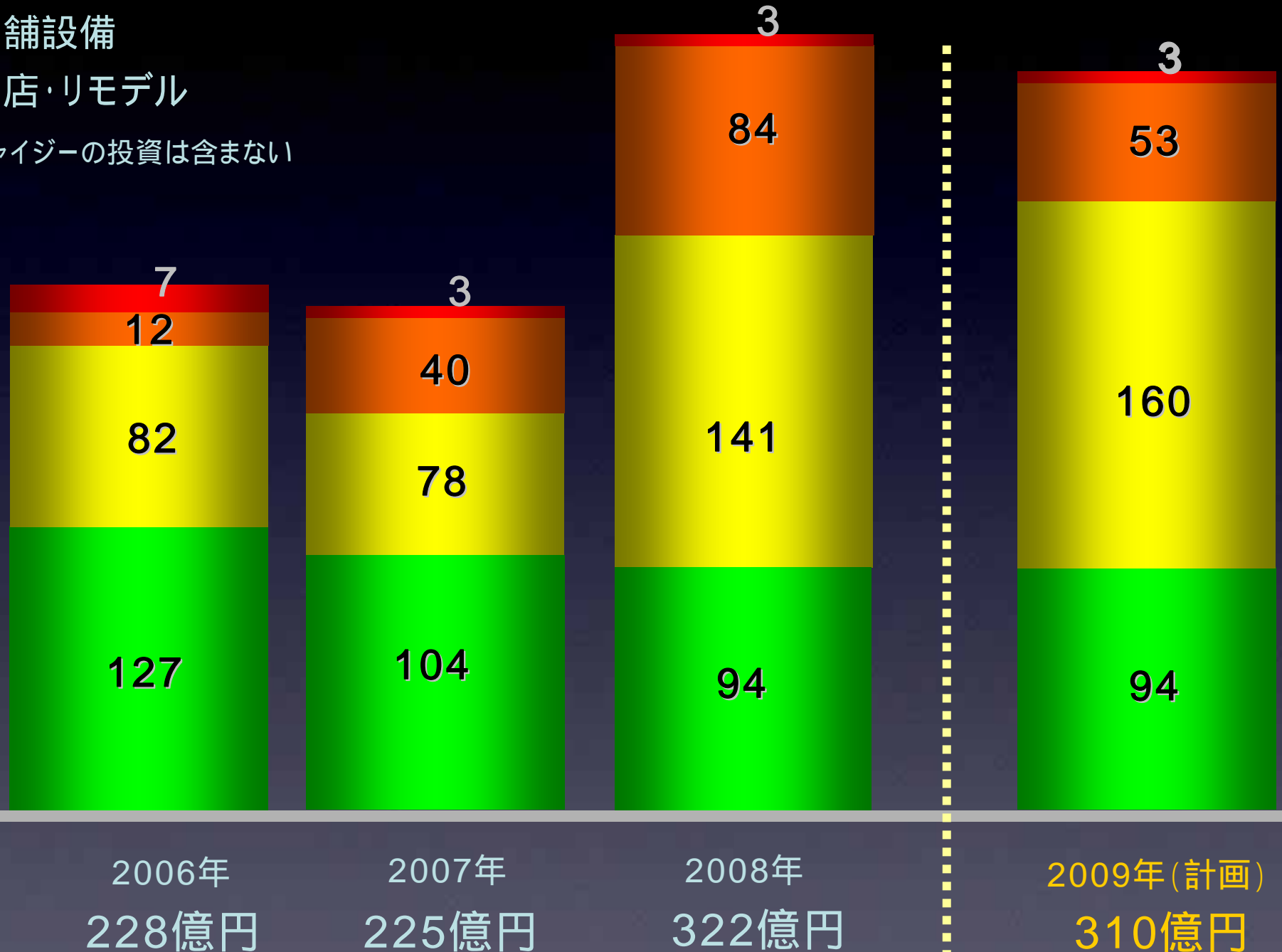
	2008年 通期	2009年 通期予想	増 減	
			%	額
全店売上高	518,316	530,000	2.3%	11,684
既存店売上	+4.0	+1.0 ~ 3.0	-	-
売上高	406,373	355,000	12.6%	51,373
営業利益	19,543	23,600	20.8%	4,056
経常利益	18,239	22,000	20.6%	3,760
当期純利益	12,393	12,600	1.7%	206
当期純利益 (除く一時的な特別損益)	10,116	12,600	24.6%	2,483

設備投資計画

(単位:億円)

- その他
- ビジネスインフラ
- 店舗設備
- 出店・リモデル

フランチャイジーの投資は含まない



店舗計画

(単位: 店舗)

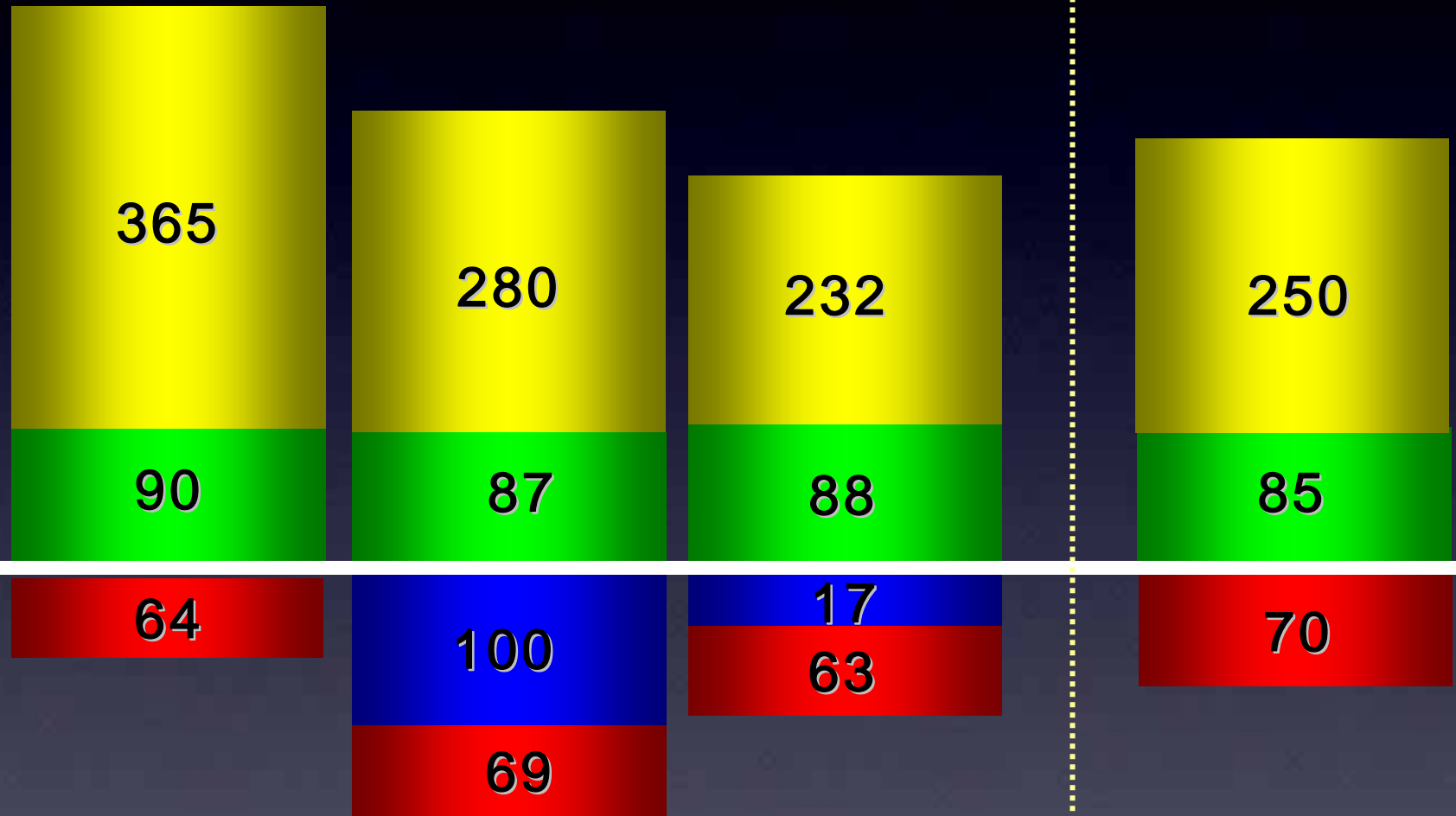
- リモデル
- 出店
- 戦略的閉店
- 閉店

フランチャイズを含む

出店
リモデル



閉店



2006年

2007年

2008年

2009年
(計画)

マクドナルドの強み 更なる強化



マクドナルド
の独自性

バリューフォー
マネー

ピープル

2009年 重点施策

戦略的経営資源の配分

FC化の更なる推進

バリューフォーマネー

ピープルエクセレンス

2009年のメニュー戦略

お客様にとっての1番の選択肢になる

ビーフ

チキン

ブレックファースト

100円 & 120円マック



コーヒー



クォーター
パウンダー

チキンフィレオ
ジューシーチキンの
新しいラインナップ

メニューバラエティーの拡充
サラダマリネマフィン
マックホットドッグ

サイドメニューの
新しいフレーバー +
サンドイッチの拡充

“危機”への対応

徹底したコスト管理

バリューフォーマネーの追求

マーケティングの革新

